



突き抜けるような青空と蝉しぐれの響く季節となりました。夏本番を迎え、猛暑が続いておりますので、水分補給や休憩をしっかりと取り、皆さまお体にお気をつけてお過ごしください。また、せんだんの里では、例年この時期に日本の夏の代表的な伝統行事でもある、先祖の霊をお迎えし供養する“盆供養”を東北福祉大学仏教科の先生や学生の皆さまのご協力のもと実施しております。ご利用者の皆さまが大切にしているご先祖様へ思いを馳せる時間になります。これからも、ご利用者の皆さまと一緒に季節を巡っていきたいと思います。

施設見学会を開催しました

6月26日（木）に施設見学会を開催しました。【施設見学コース：ご利用を考えている方や今後の参考に施設を見学したい方向け】と【職場見学コース：“介護施設”に興味がある方や“介護”を仕事にとお考えの方向け】の2つのコースで参加者を募集し、今回それぞれに申し込みをいただきました。また、日程が合わない方もおり、施設見学会前に2組ほど施設見学に来られております。施設見学会では、概要説明⇒特別養護老人ホーム⇒デイサービス⇒ショートステイ⇒グループホームを見学いただきました。それぞれのサービスの特徴等を説明させていただき、質問等があればその場で答えさせていただき、高齢者施設についてご理解いただくことができました。次回は、11月26日（水）を予定しております。今回ご都合が合わなかった方は、ぜひ次回ご参加いただければと思います。



施設見学はいつでも可能です！！
施設見学をご希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
その際、「施設見学希望」とお伝えいただきますと、担当者へお繋ぎいたします。

開催予告

秋祭り あそびにござ in せんだんの里

開催日時：10月5日（日） 10時～15時
会場：せんだんの里 ※雨天決行

**飲食ブースやキッズコーナー・茶席・防災コーナー
各種団体のステージ発表などなど**

※詳細については、来月号でお知らせします。



問い合わせ先：せんだんの里 022-303-7552（担当：寺内）

住所：〒989-3201 仙台市青葉区国見ケ6丁目149-1

ホームページ

<https://www.sendan.or.jp>

せんだんの里

検索

内部研修

救命救急講習会の開催

せんだんの里では、“もしもの時”に職員が速やかに動けるように、毎年宮城消防署の方を講師にお招きし、“救命救急講習会”を開催しています。私たちが学びました“一次救命処置”は、心肺停止状態の方に対して、特別な器具や薬剤を使わずに、その場に居合わせた人が救急隊や医師に引き継ぐまでに行う応急手当になります。誰もがそのような場面に居合わせる可能性があり、一次救命処置を施すことで助かる命もあります。そのような場面に遭遇した際にも、速やかに動けるように職員も勉強しております。

【救命救急講習会の流れ】

- ①事前に、総務省消防庁「一般市民向け応急手当WEB講習」専用サイトより「普通救命講習編」の全ての動画を視聴し、学習します。その後、「修了テスト」を受け、80%以上正解すると受講証明書が表示され、IDを取得します。※IDは救命救急講習受講に必要となります。
- ②救命救急講習会の当日、座学と実技で“一時救命処置”について学びます。

下記の動画より、さまざまな場面を想定した応急手当方法が学べます。機会がありましたら、ぜひご視聴ください。

総務省消防庁「一般市民向け応急手当WEB講習」専用サイト

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/>



介護助手やってみませんか？

「隙間時間の有効活用」「健康づくり」「誰かの役に立ちたい」「社会と繋がっていたい」「地域貢献がしたい」理由はなんでもOK！！高齢の方の生活を支えるお仕事、私たちと一緒にしてやってみませんか？短時間から可能、年齢や経験も問いません。まずは一度、下記までご相談下さい。

個別相談会実施中

022-303-7552 担当 地域連携室

仕事内容：ご利用者の身支度、食事の準備や片付け、お部屋・フロア等の掃除やベッドメイク、障子の張替えや物品補充、ご利用者の話し相手や散歩・買い物の付き添いetc

職員の“こえ”リレー



今回バトンを受けとったのは“子育て中でも常にパワフルで元気”せんだんの里開設時より働いている介護職員です。働く上で大切にしていることは「ご利用者の皆さんの声（思い）に寄り添うこと」、上手に思いを伝えられない方や声に出せない方もいますが、ちょっとした表情やとっさに発した声を逃さず、思いをくみ取るようにしていると話します。また、気分転換の方法をお聞きすると、子育てで忙しく、一人の時間がなかなか取るのは難しいけど、子供の何気ない行動や言葉で笑顔になれ、リフレッシュできているそうです。それでは、次にバトンを渡す職員を紹介しましょう。同じ“子育てママで、リーダーとして頑張っている”そんな職員が、次の“こえ”の担当職員です。



介護職員



Instagram

はじめました！

さまざまなイベント情報はもちろん

福祉や **せんだんの里** を

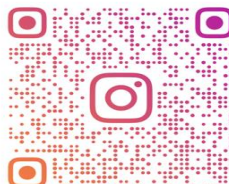
身近に感じていただけるような情報をお届けします！

フォローお待ちしております

@sendan_no_sato

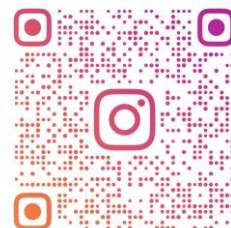
@sendan_no_sato_dayservice

▼QRコードはこちら



SENDAN_NO_SATO

▼QRコードはこちら



SENDAN_NO_SATO_DAYSERVICE